

社会情報学部 社会情報学科

# 社会生活情報学専攻

Faculty of Social Information Studies

経済学・経営学系

社会学系

メディア学系



## 大妻女子大学

社会情報学部 社会情報学科  
社会生活情報学専攻

<http://www.sis.otsuma.ac.jp/dept1/>

「経済学・経営学」「社会学」「メディア学」  
3つのフィールドをとおして、  
社会や人間について深く広く学んでみませんか。



# STUDY FIELDS

## 社会生活情報学専攻の 学びのフィールド

情報技術の進歩は、私たちの社会や企業のあり方を大きく変えてきました。近年はAI(人工知能)や、IoT(モノとのインターネット)のような新たな技術によって、情報社会の進化は加速しています。企業経営や私たちの生活は、一層効率化され、便利になり、これまでにないさまざまなサービスが提供されるようになります。それと同時に、解決しなければならない多くの問題も生じることが予想されます。

こうした高度な情報社会で活躍する人材を私たちは育成しようとしています。しっかりとした情報技術の基礎を身につけるとともに、「経済学・経営学」、「社会学」、「メディア学」などの社会科学の幅広い分野を学ぶのが、社会生活情報学専攻です。この専攻では、実践的学びを通じて現代社会で求められる、①課題の発見と解決力、②企業での実務能力、③社会調査・分析能力、④情報処理と発信力を育成しています。

### 科目履修で取得できる資格

- ・高等学校教諭一種免許状(情報)
- ・学校図書館司書教諭
- ・博物館学芸員
- ・レクリエーション・インストラクター

### めざせる資格試験

- ・基本情報技術者試験
- ・ITパスポート試験

### ECONOMY

## 経済学・経営学系



現代社会を動かす経済活動と経営活動を学びます。経済学は需要と供給の関係から市場での企業、個人の行動を分析し、経済成長のメカニズムなどを解明します。経営学では、効果的な意思決定につながる企業組織のあり方と企業戦略や、商品開発・販売戦略を扱うマーケティングなどを学びます。市場を通じて人や企業が結び付き、調和の取れた豊かな社会を築くための知識を身につけましょう。

### SOCIETY

## 社会学系



社会学では、目まぐるしく変化する社会状況を社会システム、グローバル化、多文化の共生、労働慣行、ジェンダー、社会的権威・権力、社会心理など、多面的角度から分析します。複雑な社会の成り立ちを解明する社会理論を踏まえ、さらにデータや調査資料の分析から現代社会を読み解く社会調査の方法を学びます。変化に富んだ複雑な社会で生じる問題に対応する柔軟な思考力と解決能力を学びましょう。

### MEDIA

## メディア学系



文字、音声、映像といった日々の情報を伝える新聞、テレビといったマスメディアや、X(旧Twitter)、Instagram、Facebook、TikTok、YouTubeなど、個人で使うSNSなどの社会的影響力や情報の質を分析し、適切な情報が共有されるための方法を考えるのがメディア学です。膨大な情報を集めて分析し、誤情報や悪質な情報の拡散状況を解明するなど、現代社会に欠かせない情報技術を学びましょう。



# CLASS INTRODUCTION



## 講義紹介

「経済学・経営学」「社会学」「メディア学」を中心に、情報社会に関連する学問を体系的に学ぶための科目が開講されています。人間の行為や心理、社会の構造や文化といった多様な側面について学べます



## ECONOMY

### 経済学・経営学系

#### 情報の経済学



個人的な情報の取引について分析します

#### マーケティング入門



企業がどのように商品を売のかを考えます

#### 経営戦略論



経営戦略をどう見て創るのかを明らかにします



#### 学生VOICE

【経済学】4年 大藤 詩織 さん

自分の興味関心に合わせて履修を選択できることから、楽しく学び幅広い知識が身につきます。私の所属するゼミでは、日本の経済政策を研究し、日本の成長戦略を歴史的観点から分析しています。文献の勉強と博物館や資料館で実際の資料に接することで、物事を多角的に捉える力につながると実感しています。



#### 学生VOICE

【経営学】4年 千葉 海玲 さん

1つの分野に絞らず様々な分野を学ぶことで、興味の幅を広げるきっかけになります。マーケティングの授業で扱う「消費者視点の企業活動」は私たちに身近な例も多いので、企業で働くときにはもちろんですが、普段の消費行動にも活かせることが多いです。学びをとおして日常生活における視野が広がりました。

## SOCIETY

### 社会学系

#### 基礎社会学



社会学的なものの見方について説明します

#### コミュニティの変容



社会をミクロな目で考えます

#### 量的調査演習



アンケート調査を作成、実施、分析します



#### 学生VOICE

【社会学】4年 中澤 莉子 さん

人々の行為や価値観、社会現象の背後にある構造や機能を分析し、社会の変化や課題に対する解決策を考えます。多様性や不平等、文化の相互作用を理解し、社会をより良くするための知識と視点を身につけることができます。

## MEDIA

### メディア学系

#### AI 社会論



AI と社会の関係を多角的に論じます

#### コンテンツ産業論



映画産業や音楽産業の歴史を取り上げます

#### ソーシャルメディア論



SNSを題材に現代社会のつながりを理解します



#### 学生VOICE

【メディア学】4年 橋倉 珠音 さん

テレビ、ラジオ、映画、YouTubeなどメディア形態が社会に与える影響とその背景について学びます。そして様々なテーマからメディアとその背景について分析していくことで、多角的視点からメディアというものを捉えられるようになり、メディアという存在への興味をさらに広げられます。



# SEMINAR

## ゼミナール

ゼミナール(通称ゼミ)は、講義形式の授業とは異なり、少人数からなる対話型の授業です。討論や発表が重視され、ゼミによっては社会見学やゼミ合宿も行われます。

経済学・経営学系 P.5-6  
 社会学系 P.6-7  
 メディア学系 P.7-8



### 荒川 潔 ゼミナール

担当科目 情報の経済学、ネットワーク経済論、産業組織の経済学

経済学は選択の科学。感情と選択の関係を理解し、望ましい選択につなげます

古くなったものをなかなか手放せないといったことはありませんか。これは思い入れだけでなく、得ることよりも失うことを重視するという心理も影響しています。ショッピングや友人関係などもSNSでの口コミや噂などに左右されますが、これも私たちの選択が感情に影響を受けるためです。このような感情が私たちの選択に与える影響を分析するのが行動経済学です。ゼミでは私たちの行動が感情や情報によってどのように変化するのかをアンケート調査や実験によって明らかにします。

KEY WORD  
 ・経済政策  
 ・エネルギー政策  
 ・交通政策



地球温暖化対策として、太陽光発電などの再生可能エネルギーや環境に優しい自動車などの効果的な普及を実現する企業戦略や経済政策とは何かをテーマに研究しています。



### 山崎 志郎 ゼミナール

担当科目 マクロ経済と金融、日本経済論、グローバル経済

資料館、博物館をめぐるながら、歴史的視点から現代の社会・経済のあり方を考えてみよう

都内にはたくさんの博物館、史料館が設置されていて、行政文書や企業が公開している歴史資料が保存されています。文献による勉強だけでなく、実物の資料と対話しながら、現代社会のさまざまな問題を考えたり、企業の文書から、困難を乗り越えてきた経営戦略や組織運営を想像したりするのがこのゼミでの楽しみになると思います。歴史から現代社会・経済を考察する楽しさを知っていただきたいです。

KEY WORD  
 ・産業政策  
 ・金融政策  
 ・産業組織政策



1930年代以降の日本経済政策を研究しています。戦前・戦時の厳しい国際対立、戦後の占領状態、その後の安定世界秩序の中で、日本が取ってきた経済戦略を歴史的観点から分析しています。



### 桑島 由芙 ゼミナール

担当科目 マーケティング入門、消費者行動論、流通論

マーケティングを知ることで、企業のマーケティング活動に踊らされないようになろう

私たちは日々、さまざまな企業のマーケティング活動にさらされています。企業の側からの視点としてマーケティングを学ぶことで、企業の狙いを意識して生活できるようになることを目指しています。ゼミでは、マーケティングに関する文献を読んで、そこからの課題を全員で議論することに多くの時間を費やします。課外活動として工場見学に行ったり、他の大学のマーケティングを学ぶ学生とディスカッションしたりしています。

KEY WORD  
 ・消費者行動論  
 ・クチコミ  
 ・社会ネットワーク分析



消費者の購買行動について研究しています。特に、知人・友人関係のネットワークやインターネット上のネットワークの中でどのように商品が普及していくのかについて関心があります。



### 山田 幸三 ゼミナール

担当科目 企業と社会、経営戦略論、経営組織論

企業の創業から成長のプロセスについて、経営戦略、営組織、アントレプレナーシップの視点から考えます

ゼミでは、企業家や起業に関する基本文献の輪読と事例分析をもとに、私たちの日常生活に深く関わっている企業の創業や経営について理解する力を養います。ゼミは自分自身の研究報告の場というだけではなく、学生同士の学びあいと交流の場でもあります。他の学生の研究内容に関心を持ち、ゼミ活動を通じてお互いを高めあおうとする意識を持ってください。

KEY WORD  
 ・経営戦略  
 ・経営組織  
 ・アントレプレナーシップ



企業の新事業や伝統工芸産業の産地におけるイノベーションについて、経営戦略、経営組織、アントレプレナーシップの視点から理論的・実証的に研究しています。



### 池田 緑 ゼミナール

担当科目 グローバリゼーションの社会学、ジェンダーとコロナリズム、量的調査演習

ゼミ生のアイテムは相互教育力。力をあわせて一生使える「武器」獲得を目指します

池田ゼミでは、主に社会思想や権力論、ジェンダー論、家族論などを学んでいます。ゼミは3年生と4年生の合同ゼミ形式。毎週、先生そっちのけでゼミ生同士が熱く語っています。先輩と後輩が身近な話題から難しい話まで語り合うことで、自分一人では気づかなかった発見もあります。ゼミ生同士の相互教育。これが池田ゼミの最大の特色です。写真はゼミ生が協力しあって卒論の構成をKJ法という情報整理法を用いて考えている場面です。

KEY WORD  
 ・植民地主義論  
 ・ジェンダー論  
 ・ポジショナリティ論



社会にある権力関係や差別的諸相を、日本と沖縄の関係、植民地主義、性差(ジェンダー)などを通じて社会的に研究しています。





松本 康 ゼミナール

担当科目 コミュニティの変容、都市論、社会調査法

座学だけでなく、街歩きをとおして楽しく学んでいきましょう

グローバル時代の都市再生戦略として注目される〈創造都市政策〉や〈文化とまちづくりの関係〉について、事例をとりあげて研究します。具体的には、横浜市都心臨海部と金沢市の都市政策に焦点を当て、その背景、政策意図、実施過程と現状評価、課題などについて研究することをとおして、現代都市政策の特徴を考察します。とくに2020年以降のコロナ禍でどのような影響が出ているかを調べます。

KEY WORD

- ・都市
- ・文化
- ・公共政策



社会学の視点から、都市は何を生みだすか、何が都市を生みだすか、都市とはいかなる過程であるのかという3つの問いをめぐる理論的・歴史的・経験的研究に幅広く取り組んでいます。



若林 佳史 ゼミナール

担当科目 病と健康の心理学、発達心理学、感情とパーソナリティの心理学

発達心理学と医療心理学を中心に心理学を幅広く学び、心理・教育分野での活躍を目指します

私たちが経験する生老病死について、またその際の援助のありようについて心理学の観点から考えていきます。時間が合えば療養所やボックリ寺などに勉強に行く予定です。公務員などへの就職にも力を入れており、公務員試験や教員採用試験で出た問題を一緒に解いていきます。3年次に心理学検定、4年次に心理系公務員の採用試験に合格して、卒業後最前線で活躍してくれるといいなと思っています。写真は知覚心理学の実験(左右/上下が反対に見える逆転眼鏡の着用)の様子。

KEY WORD

- ・心理学
- ・生老病死の心理学
- ・危機の心理学



深刻な病を経験した人やその家族の心理面に関心を持っています。最近では特にアフリカのハンセン病患者がどのような生活を送り、どのような思いで生きてきたか、それを調べています。



松本 早野香 ゼミナール

担当科目 ソーシャルメディア論、質的調査演習、オルタナティブ・メディア論

生活を変える新しいメディア。ソーシャルメディア、地域メディア…

近年、インターネットをはじめとする新しいメディアが台頭し、私たちの生活を変えています。誰もがメディアを持つことができるけれど、誰もが上手に使えているのでしょうか？悪影響も懸念されていますが、実際にはどうなのでしょう？ゼミ生たちは、「『インスタ映え』を考えたい」「地元のラジオ局をおもしろくしたい」「自分の理想のメディアを作りたい」といった興味をスタート地点に社会や生活を考える研究をしています。

KEY WORD

- ・社会情報学
- ・コミュニティとITC
- ・インターネットの社会的応用



インターネットを中心とする新しいメディアの応用手法を提案して具体的な社会課題に取り組みながら、それを通して現代社会におけるメディアについて考察しています。



佐藤 信吾 ゼミナール

担当科目 基礎社会学、メディア学基礎、マスメディア論

理論と現場を行き来し、社会学を「やりましょう」!

本ゼミの特徴は、文献講読を通じた社会学の丁寧な学びと、さまざまな現場に足を運ぶ社会調査を組み合わせるところです。特にニュースやマス・メディア、ジャーナリズムに焦点を当てます。私も含めて、みんなで教え合い、学び合う関係を築いていきましょう。さらにメディア業界の人の話を聞いた後、普段は行かないところを調査したりするなど、皆さんの視野を広げる機会も設けます。

KEY WORD

- ・マス・コミュニケーション
- ・ジャーナリズム
- ・他者の合理性



私たちが思い描く過去のイメージ(特にアジア・太平洋戦争の記憶)がどのように作られるのか、記憶の社会学とジャーナリズム論を結びつけながら研究しています。

社会生活情報学専攻の学修目標(ディプロマポリシー)に沿った科目構成

- 学修目標 1 経済学、経営学、社会学、メディア学を中心とした専門分野の横断的な学びによる学際的思考力
- 学修目標 2 社会や情報に関する知識や技能を活用して問題を発見し、解決に導く課題解決力
- 学修目標 3 複雑化した現代社会のなかで自己の見解を的確に表現できる情報発信力と、多様な価値観をもった人々と協力しあえるコミュニケーション力

| 卒業研究  |  |  |   |  |
|---|--|--|---|--|
| 社会情報学ゼミナールⅢ                                       |  | 社会情報学ゼミナールⅣ  |   |  |
| 社会情報学ゼミナールⅠ                                       |  | 社会情報学ゼミナールⅡ  |   |  |
| 4年次   | <b>経済学・経営学系専門科目</b><br>国際金融論<br>女性労働論<br>情報の経済学<br>地域経営論<br>消費者行動演習<br>ネットワーク経済論<br>ケーススタディ経営学<br>企業と社会<br>経営組織論<br>経営戦略論<br>マーケティング・サイエンス | <b>社会学系専門科目</b><br>都市論<br>多文化社会論<br>メディアと社会変容<br>心理統計演習<br>情報文化史<br>情報行動論<br>社会学の理論と方法<br>社会調査法<br>量的調査演習<br>質的調査演習<br>グローバリゼーションの社会学<br>ジェンダーとコロナリズム<br>移動とエスニシティ | <b>メディア学系専門科目</b><br>広告論<br>メディア史<br>多文化社会論<br>AI社会論<br>ソーシャルメディア論<br>オルタナティブ・メディア論<br>オンラインデータ分析<br>メディア運用演習<br>コンテンツ産業論<br>マスメディア論<br>情報表現法 | 高等学校教諭1種免許状「情報」<br>教育実習<br>教職実習演習<br>特別活動説<br>教育制度要説<br>生徒・進路指導論<br>教育の方法と技術<br>情報科教育法<br>教育実習指導 |
| 3年次   |  |  |   | 青年心理学<br>教育史<br>教育相談<br>教育心理学<br>教育課程論<br>教育原理   |
| 2年次   | 社会情報概論<br>情報社会論<br>コミュニケーション論<br>情報倫理<br>経営と社会<br>情報セキュリティ論<br>情報と法律<br>建築不動産と社会<br>情報分析演習<br>情報リテラシー演習<br>プログラミングの基礎<br>プログラミング基礎演習       | 社会学系専門科目<br>社会学の理論と方法<br>社会調査法<br>量的調査演習<br>質的調査演習<br>グローバリゼーションの社会学<br>ジェンダーとコロナリズム<br>移動とエスニシティ  | メディア学系専門科目<br>メディア学基礎<br>メディア社会論演習  | 青年心理学<br>教育史<br>教育相談<br>教育心理学<br>教育課程論<br>教育原理   |
| 1年次   | <b>経済学・経営学系専門科目</b><br>基礎経済学<br>マクロ経済と金融<br>労働経済学  | <b>生活・社会学系専門科目</b><br>現代社会論<br>社会生活関連法<br>社会学<br>発達心理学<br>感情とパーソナリティの心理学   | <b>メディア学系専門科目</b><br>メディア学基礎<br>メディア社会論演習   | 教職入門   |
| 情報基礎数学<br>基礎統計学<br>ソフトウェア概論<br>サスティナブル社会論<br>AI入門 |  |  |   |  |
| 社会生活情報基礎演習Ⅰ                                       |  | 社会生活情報基礎演習Ⅱ  |   |  |
| 基礎社会学<br>経営学入門                                    |  | 基礎経済学<br>企業と社会   |   |  |
| コンピュータの基礎<br>情報処理実習A・B                            |  |  |   |  |

本専攻では、上記の学修目標1~3を達成するため、3つの領域の専門科目を学びます。1年次には情報処理の基本技術を身につけるとともに、専門科目群の導入科目や、プレゼンテーション技術を修得する基礎演習を学びます。2年次以降は卒業研究テーマを意識しながら専門科目を自ら選択して、必要な科目を学習します。3年次からは卒業研究をまとめるためゼミナールに参加します。専門性の高い個別指導を受け、少人数で議論をしながら、卒業研究をまとめます。



# FIELDWORK

## 体験から学ぶ

学外での社会体験を通じて、講義・ゼミの学修内容を補完しています。街歩き、企業・工場見学、フィールドワーク（現地調査）などに出かけます。他大学とのゼミ交流もあります。



**企業見学** 企業を訪問し、製品開発の実際を体験しました



**工場見学** どのように製品がつくられていのかを見学しました



**フィールドワーク** 奈良・天理市の後援で古代墳墓や寺社を巡りました



**施設見学** 三菱財閥の岩崎邸（文京区）をゼミで訪れました



**他大学とのゼミ交流** 売っていないアイドルを売るためのマーケティング戦略を考えました

日本銀行貨幣博物館／旧岩崎邸（三菱財閥）、旧古河邸（古河財閥）／しよけい館（戦傷病者史料館）／NHK放送博物館／国立映画アーカイブ／ニュースパーク、横浜開港資料館／都電荒川線沿い街歩き／浅草～銀座エリア街歩き／大学近辺街歩き（昭和館、千鳥ヶ淵公園、北の丸公園、皇居東御苑）／ウォーターフロント開発地域街歩き（築地、お台場、豊洲周辺）／秋葉原・中野・池袋街歩き（アニメ文化）／横浜街歩き（赤レンガ倉庫、山下公園、外国人墓地、中華街）／金沢街歩き（にし茶屋街、片町・香林坊地区、金沢重要伝統建造物群保存地区） など

# EMPLOYMENT STATUS

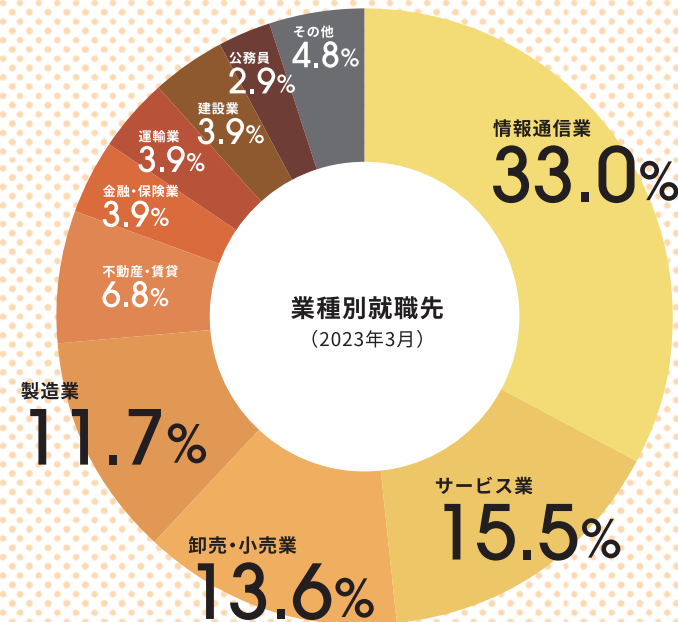
## 近年の就職状況

毎年高い就職内定率を記録しています。

就職率

94.6%

（過去4年の平均）



## 主な就職先

三菱UFJ銀行、三井住友銀行、みずほフィナンシャルグループ、野村證券、SMBC日興証券、三井住友海上火災保険、東京海上日動火災保険、コナミホールディングス、バンダイナムコエンターテインメント、富士通エフ・アイ・ピー・システムズ、日本製鉄、スズキ、日本郵便、京王観光、セコム、JALナビア、パナソニックホームズ、東武百貨店、三井不動産商業マネジメント、豊島区役所、警視庁など

## 主な進学先

明治大学大学院、大妻女子大学大学院

## 卒業生 VOICE



千葉銀行

小林 真梨奈 さん

企業を支援し生活にも直結する仕事をしたいと、金融業界を志望しました。中でも銀行業界を志望したのは、金融に関するサービスが他の金融機関よりも多く、社会や企業について多くのことが学べると考えたからです。入行したら、法人渉外担当として、融資や経営の承継に関する相談の業務に携わりたいと考えています。



東京電力ホールディングス

小池 彩乃 さん

授業やゼミで、デジタル化、人口減少、脱炭素化など、電力業界のトレンドにも通ずる内容を学びました。在学中に学んだデータ分析法や、現状の社会問題に関する知識、事務作業で不可欠なPCスキルを活かし、将来的には環境問題解決に努める企画部門に就きたいと考えています。